



国土を整え、全力で備える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

建設企業の皆様

公表

平成30年9月21日

## 建設キャリアアップシステム説明会を開催します

～建設業の担い手確保・育成に向けた新しい取り組みが始まります～

中国地方整備局は、建設キャリアアップシステム説明会を開催します。

建設キャリアアップシステムは、建設技能労働者（技能者）の保有資格や現場経験（就労実績）などを、ICカード（キャリアアップカード）を通じシステムに蓄積するとともに、蓄積されたデータを基にした能力評価などで活用を図ってゆくものです。

この説明会は、9月4日の開催を予定していましたが、台風21号の接近により延期していました。この度、改めて開催の日時等を決定しましたので、以下の通りお知らせするとともに、参加を募集します。

1. 日 時：**平成30年10月19日（金）** 15時00分～17時00分

2. 会 場：広島県立美術館 地下1階 講堂（広島市中区上幟町2-22）

3. 主 な 内 容：建設キャリアアップシステムの概要、メリット、利用方法について

4. 参加申込方法：参加にあたっては、事前申込みが必要です（定員：約200名）。

説明会への参加を希望される方は、別紙の「申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAXにてご提出願います。

※お送り頂いたFAX用紙（写）は、当日の会場受付の際に、お見せ下さい。

**《 申込の締切：10月12日（金） 》**

5. そ の 他：参加にあたりましては、公共交通機関の利用にご協力をお願いします。

9月4日の説明会に参加申込された方につきましても、今回の説明会への参加を希望される場合、改めて申し込みをしていただく必要があります。

<問い合わせ・申込み先>

建政部 計画・建設産業課 森本、大田

TEL 082-221-9231（代表：平日・昼間）

FAX 082-511-6189（直通）

(別紙)

中国地方整備局 建政部 計画・建設産業課 森本、大田 行

【FAX：082-511-6189】

**建設キャリアアップシステム説明会**  
**10月19日(金) 15:00～17:00**  
**【参加申込書】**

申込日 平成30年 月 日

★締切 平成30年10月12日

企業名 (又は団体名)	〔記入例〕〇〇株式会社〇〇部、 〇〇協会 〇〇支部		
住所	〒 -		
参加者名		氏名	役職等
	①		
	②		
	〔記入例〕	〇〇 〇〇	〇〇部〇〇課長 ※参加は役職者でなくても差し支えありません。
連絡先	☎	-	-
担当者名			

※会場の都合上、各会社(又は各団体)2名までのご参加とさせていただきます。

2名以上の参加を希望される場合は、下記問い合わせ・申込み先までご相談願います。

- ① 本申込書に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申込下さい。
- ② 説明会参加申し込みの受付は先着順とし、定員(約200名)になり次第締切とさせていただきます。  
(定員超過により参加をお断りさせていただく場合、ご連絡を差し上げます。)
- ③ 駐車場はございませんので、公共交通機関等をご利用ください。
- ④ ご記入いただいた個人情報は、本説明会の受付業務以外の目的に使用することはありません。
- ⑤ 当日は、申し込みにご利用した本申込書をお持ちいただき、受付にて提示してください。

<問い合わせ・申込み先>

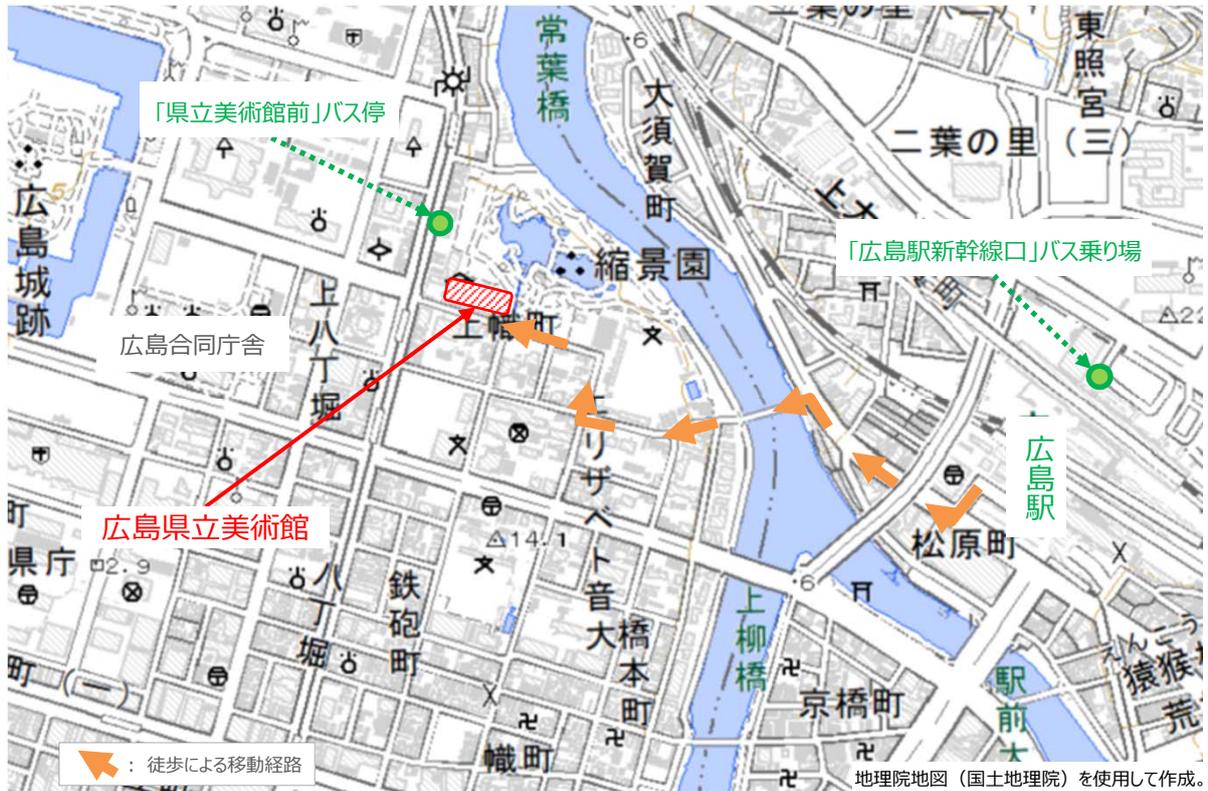
建政部 計画・建設産業課 森本、大田

TEL 082-221-9231 (代表：平日・昼間)

FAX 082-511-6189 (直通)

## 会場案内図〔建設キャリアアップ説明会〕

会 場 : 広島市中区上幟町 2 - 2 2  
(広島県立美術館 地下1階 講堂)



### 【交通案内】

#### 《 徒 歩 》

広島駅南口から約1 km (所要15~20分)。

#### 《 バ ス 》

広島駅新幹線口バス乗り場 (2番) から  
「ひろしま めいぐるーぶ(オレンジルート又はレモンルート)」  
のバスに乗車。  
⇒ “県立美術館前バス停”で下車。

※ “めいぐるーぶ”の3ルートのうち、広島駅新幹線口バス乗り場から  
県立美術館前バス停迄の移動所要時間が短い“オレンジルート”  
又は“レモンルート”のご利用をお勧めします。



**公共交通機関の利用に  
ご協力をお願いします。**

- 「建設キャリアアップシステム」は、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積する仕組み
- システムの活用により技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保
- システムの構築に向け官民（参加団体：日建連、全建、建専連、全建総連 等）で検討を進め、平成31年1月以降システムを利用できる現場に限った「限定運用」を開始し、限定運用で蓄積した知見を踏まえ、平成31年度より「本運用」を開始予定
- 運用開始初年度で100万人の技能者の登録、5年で全ての技能者（330万人）の登録を目標

## <建設キャリアアップシステムの概要>



## 技能者の処遇改善

### ○経験や技能に応じた処遇の実現

- ・システムに蓄積される就業履歴や保有資格を活用し、技能者をレベル分けする能力評価基準を検討（レベルに応じてキャリアアップカードを色分け）
- ・技能者の能力評価と連動した専門工事企業の施工能力等の見える化も進め、良い職人を育て、雇用する専門工事企業が選ばれる環境を整備



## 現場管理の効率化

### ○社会保険加入状況等の確認の効率化

- ・現場に入場する技能者ひとりひとりについて、社会保険の加入状況等の確認が効率化

事業者名	技能者名	就業日数	社会保険加入
〇〇建設	〇〇男	11	○
〇〇建設	建設太郎	10	○
××工務所	□□子	20	○
××工務所	□□次郎	20	○

### ○書類作成の簡素化・合理化

- ・施工体制台帳や作業員名簿の作成の手間やミスを削減

作業員名簿（イメージ）

氏名	職種	生年月日	現住所
〇〇男	型枠工	〇年〇月〇日	〇〇県〇〇市
〇〇女	型枠工	△年△月△日	△△県△△市
建設太郎	型枠工	△年△月△日	△△県△△市
□□子	鉄筋工	□年□月□日	□□県□□市
□□次郎	足場工	■年■月■日	■■県■市

※赤枠部分にシステムに蓄積された情報が反映される

### ○建退共関係事務の効率化

- ・技能者に証紙を交付する際の事務作業が軽減（現在は手作業で必要書面を作成している）

※建退共において、システムに蓄積された就業履歴を用いて、証紙請求書類（共通）を作成するソフトを開発し、提供予定

※また、建退共において、証紙に替えて電子的に就労実績を把握する方式の導入について検討が進められている

